学校番号	１１５

平成 31 年度　外国語科

教科	外国語	科目	コミュニケーション英語Ⅰ	単位数	３単位	年	１年
類型等	全（文・文理・文）						
使用教科書	PRO-VISION English Communication Ⅰ New Edition（桐原書店）						
副教材等	PRO-VISION English Communication Ⅰ New Edition Workbook（桐原書店）、PRO-VISION English Communication Ⅰ New Edition 4 技能学習 Navi ブック(桐原書店)、ALL EARS vol.1 リスニング問題集(美誠社)、英単語ターゲット１４００(旺文社)、１０分間英語速読トレーニング 3rd Edition Level1（桐原書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーション英語Ⅰの授業は、「Speaking」、「Writing」、「Listening」、「Reading」という４技能の力をつけるための授業です。英語を理解して知識を得るだけでは不十分です。理解した知識を実際の技能に結びつける必要があります。そのためには練習・訓練が欠かせません。そのため授業では練習の機会として言語活動を行いますので積極的に活動に参加しましょう。
・英語の発音、語彙、文法は、4 技能を支える知識です。実際のコミュニケーションで 4 技能としてどのように使うのかということ、そして常に「英語を使う」ということを意識して学習することが大切です。
・音読は外国語学習の中でとても大切な練習方法の一つです。「単語、構造、意味の分かる英文」を「正しい英語の発音、リズム、イントネーション」で「スムーズに口から出るレベルまで繰り返す」ことが重要です。その後、マスターした英文を書き、スペリングの確認を行うと、4 技能の向上にも、また入試対策としても非常に有益です。これまで英文を和訳することをゴールとしていた人は気をつけてください。意味が分かることはスタートであってゴールではありません。意味の分かる英文を音読することで言語材料を定着させ、真の英語力をつけましょう。

2　学習の到達目標

【第１学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅰ」（３単位）及び「英文法基礎」（２単位）
主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
興味関心のあるトピックに関して、具体的な理由を示しながら、自分の意見を述べることができる。	コミュ英Ⅰ スピーチ 音読 暗唱大会 インタビューテスト	自分のよく知っているトピックに関して、自分の意見・考えを反映させて文章を書くことができる。	コミュ英Ⅰ 英文法基礎 定期考査 小テスト	ゆっくりはっきり話されれば、身近なトピックや日常的に必要なことがらについて、具体的に内容を理解することができる。	コミュ英Ⅰ リスニングテスト 暗唱大会	評論やエッセイなどを一定時間内に読み、筆者の意図や考えを的確に読み取ることができる。	コミュ英Ⅰ 英文法基礎 小テスト 定期考査

3　学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	英語によるコミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施する。	話すことと書くことの学習到達目標を的確に評価できる方法で実施する。	聞くことと読むことの学習到達目標を的確に評価できる方法で実施する。	英語やその運用についての知識を身につけていると共に、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施する。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 (12 時間)	ノーベル生理学・医学賞を受賞した山中伸弥博士の人生は決して順風満帆ではなかった。山中博士はどのようにして困難を乗り越えてきたかを学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・音読やペアワークでの言語活動に積極的に参加する。	・ワークブックを利用し、問われた事に対して英語で応答、またはペアで対話する。 ・英語の音を意識して音読する。	・音読やペアワークでの言語活動に積極的に参加している。	・活動観察 ・ワークブック ・オンライン自習教材
		「外国語表現の能力」			
		・この単元で学んだ語句や表現を用いて、文章を書いたり、口頭で相手に説明したりする。	・この単元で学んだ語句や表現を用いて、ワークブックに英語で書く。 ・各セクションの内容を口頭で説明する。	・この単元で学んだ語句や表現を用いて、文章を書いたり、口頭で説明したりすることができる。	・活動観察 ・ワークブック ・オンライン自習教材
		「外国語理解の能力」			
		・本文で説明されている事について、その情報の概要・要点を捉える。	・ワークブックなどを用いて、セクションごとに本文の内容を理解する。	・本文で説明されている事について、その情報の概要・要点を捉えることができる。	・ワークブック ・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・未来表現の使い方を理解する。 ・単純形と進行形を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・未来表現の使い方を理解している。 ・単純形と進行形を理解している。	・定期考査 ・小テスト
Lesson 3 (12 時間)	１９６０年代当時、女性には体力的に無理とされていたフルマラソンに挑戦したひとりのランナーの物語。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・音読やペアワークでの言語活動に積極的に参加する。	・ワークブックを利用し、問われた事に対して英語で応答、またはペアで対話する。 ・英語の音を意識して音読する。	・音読やペアワークでの言語活動に積極的に参加している。	・活動観察 ・ワークブック ・オンライン自習教材
		「外国語表現の能力」			
		・この単元で学んだ語句や表現を用いて、文章を書いたり、口頭で相手に説明したりする。	・この単元で学んだ語句や表現を用いて、ワークブックに英語で書く。 ・各セクションの内容を口頭で説明する。	・この単元で学んだ語句や表現を用いて、文章を書いたり、口頭で説明したりすることができる。	・活動観察 ・ワークブック ・オンライン自習教材
		「外国語理解の能力」			
		・本文で説明されている事について、その情報の概要・要点を捉える。	・ワークブックなどを用いて、セクションごとに本文の内容を理解する。	・本文で説明されている事について、その情報の概要・要点を捉えることができる。	・ワークブック ・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・助動詞の使い方を理解する。 ・疑問詞＋to do を理解する。 ・名詞＋主語＋動詞の形を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・助動詞の使い方を理解している ・疑問詞＋to do を理解している。 ・名詞＋主語＋動詞の形を理解している。	・定期考査 ・小テスト

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 5 (12 時間)	世界の人々から愛される食べ物、チョコレートが辿ってきた歴史やその健康効果について学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・音読やペアワークでの言語活動に積極的に参加する。	・ワークブックを利用し、問われた事に対して英語で応答、またはペアで対話する。 ・英語の音を意識して音読する。	・音読やペアワークでの言語活動に積極的に参加している。	・活動観察 ・ワークブック ・オンライン自習教材
		「外国語表現の能力」			
		・この単元で学んだ語句や表現を用いて、文章を書いたり、口頭で相手に説明したりする。	・この単元で学んだ語句や表現を用いて、ワークブックに英語で書く。 ・各セクションの内容を口頭で説明する。	・この単元で学んだ語句や表現を用いて、文章を書いたり、口頭で説明したりすることができる。	・活動観察 ・ワークブック ・オンライン自習教材
		「外国語理解の能力」			
		・本文で説明されている事について、その情報の概要・要点を捉える。	・ワークブックなどを用いて、セクションごとに本文の内容を理解する。	・本文で説明されている事について、その情報の概要・要点を捉えることができる。	・ワークブック ・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・不定詞の使い方を理解する。 ・形式目的語を理解する。 ・動詞＋A＋to do の形を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・不定詞の使い方を理解している。 ・形式目的語を理解している。 ・動詞＋A＋to do の形を理解している。	・定期考査 ・小テスト
Lesson 7 (12 時間)	「物言わぬ」植物が化学物質によって周囲の生き物と情報のやり取りをしている。植物の驚くべきコミュニケーション方法について学ぶ内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・音読やペアワークでの言語活動に積極的に参加する。	・ワークブックを利用し、問われた事に対して英語で応答、またはペアで対話する。 ・英語の音を意識して音読する。	・音読やペアワークでの言語活動に積極的に参加している。	・活動観察 ・ワークブック ・オンライン自習教材
		「外国語表現の能力」			
		・この単元で学んだ語句や表現を用いて、文章を書いたり、口頭で相手に説明したりする。	・この単元で学んだ語句や表現を用いて、ワークブックに英語で書く。 ・各セクションの内容を口頭で説明する。	・この単元で学んだ語句や表現を用いて、文章を書いたり、口頭で説明したりすることができる。	・活動観察 ・ワークブック ・オンライン自習教材
		「外国語理解の能力」			
		・本文で説明されている事について、その情報の概要・要点を捉える。	・ワークブックなどを用いて、セクションごとに本文の内容を理解する。	・本文で説明されている事について、その情報の概要・要点を捉えることができる。	・ワークブック ・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・分詞構文の使い方を理解する。 ・分詞の形容詞的用法を理解する。 ・知覚動詞＋A＋do/doing の形を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・分詞構文の使い方を理解している。 ・分詞の形容詞的用法を理解している。 ・知覚動詞＋A＋do/doing の形を理解している。	・定期考査 ・小テスト

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 8 (12 時間)	ニューヨーク国連本部で演説したマララ・ユフザイは教育の権利を求めて活動した。彼女の声に耳を傾け、教育の必要性について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・音読やペアワークでの言語活動に積極的に参加する。	・ワークブックを利用し、問われた事に対して英語で応答、またはペアで対話する。 ・英語の音を意識して音読する。	・音読やペアワークでの言語活動に積極的に参加している。	・活動観察 ・ワークブック ・オンライン自習教材
		「外国語表現の能力」			
		・この単元で学んだ語句や表現を用いて、文章を書いたり、口頭で相手に説明したりする。	・この単元で学んだ語句や表現を用いて、ワークブックに英語で書く。 ・各セクションの内容を口頭で説明する。	・この単元で学んだ語句や表現を用いて、文章を書いたり、口頭で説明したりすることができる。	・活動観察 ・ワークブック ・オンライン自習教材
		「外国語理解の能力」			
		・本文で説明されている事について、その情報の概要・要点を捉える。	・ワークブックなどを用いて、セクションごとに本文の内容を理解する。	・本文で説明されている事について、その情報の概要・要点を捉えることができる。	・ワークブック ・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・関係代名詞と関係副詞の違い及びに使い方を理解する。 ・比較の表現を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・関係代名詞と関係福祉の違い及びに使い方を理解している。 ・比較の表現を理解している。	・定期考査 ・小テスト
Lesson 9 (12 時間)	雪の結晶の美しい形は、多くの人々を魅了し、デザインのモチーフとしても用いられてきた。その複雑で多様な形が生成されるメカニズムを探る内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・音読やペアワークでの言語活動に積極的に参加する。	・ワークブックを利用し、問われた事に対して英語で応答、またはペアで対話する。 ・英語の音を意識して音読する。	・音読やペアワークでの言語活動に積極的に参加している。	・活動観察 ・ワークブック ・オンライン自習教材
		「外国語表現の能力」			
		・この単元で学んだ語句や表現を用いて、文章を書いたり、口頭で相手に説明したりする。	・この単元で学んだ語句や表現を用いて、ワークブックに英語で書く。 ・各セクションの内容を口頭で説明する。	・この単元で学んだ語句や表現を用いて、文章を書いたり、口頭で説明したりすることができる。	・活動観察 ・ワークブック ・オンライン自習教材
		「外国語理解の能力」			
		・本文で説明されている事について、その情報の概要・要点を捉える。	・ワークブックなどを用いて、セクションごとに本文の内容を理解する。	・本文で説明されている事について、その情報の概要・要点を捉えることができる。	・ワークブック ・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・関係代名詞の非制限用法を理解する。 ・It is ~ that (who) の使い方を理解する。 ・比較の表現を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・関係代名詞の非制限用法を理解している。 ・It is ~ that (who) の使い方を理解している。 ・比較の表現を理解している。	・定期考査 ・小テスト